



学校図書館だより

11月号

令和4年11月
柏市立柏第五中学校
柏市学校図書館指導員
土屋理賀子

芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋、そして読書の秋です。冒険小説・恋愛小説・歴史小説・ミステリー小説…。実際に体験することのできない過去や未来・宇宙や異次元に、連れて行ってくれたり経験させてくれるのが『読書』の醍醐味です。図書館でお気に入りの一冊を探して読んでみませんか。

令和4年度

柏市内中学生知的書評合戦ビブリオバトル決勝



10月22日(土)、「柏市内中学生知的書評合戦ビブリオバトル」決勝がラコルタ柏3階オープンスペースで行われました。

五中からは、予選を勝ち抜いた3年4組秋元萌花さんが出演し、一番読みたくなった本として最多票を集め、見事チャンプ本となりました。

チャンプ本・特別賞 『匿名』 柿原朋哉(著) 講談社<913>

図書館では、秋元さんの書いたPOPとともに「匿名」の貸出をしていますので、ぜひ読んでみてください。

※ビブリオバトル全出場者(市内16校)のおすすめ本が、11月15日から27日まで市立図書館本館で展示されます。



ビブリオバトルとは？

出場者たちが読んで面白いと思った本を紹介します。スピーチを聞いていた人全員で、「どの本が一番読みたくなかったか？」を基準とした投票を行い、最多票を集めた本を『チャンプ本』とするものです。

※講談社より表紙画像使用許可を得ています

～今月のおすすめ本～

これから旬を迎える果物りんご。大好きな方も多いのではないのでしょうか。11月には“りんごの日”があります。

『りんごかもしれない』

ヨシタケシンスケ(作) / ブロンズ新社 <913>

机の上りんごがあった時、何を思いますか？主人公の男の子はこう考えました。「これはりんごじゃないのかもしれない。」大人気ヨシタケシンスケさんの哲学絵本です。

りんごの本を読んでみよう！



『レネット 金色の林檎』

名木田恵子(作) / 金の星社 <913>

海歌の兄が事故で亡くなり、その悲しみから家族が壊れてしまう。そんな中、海歌の家にチェルノブイリの原発被災者の少年が里子としてやってくる。少年を気遣うことで戻ってきたかにみえる家族の絆。心に負った傷が癒える日は来るのだろうか。生きることの切なさや悲しみが描かれています。



本の返却期限を守りましょう。
ご協力よろしくお願いします。



